

令和2年度 農作業事故防止中央推進会議

主催 一般社団法人日本農業機械化協会

開 催 要 領

I 趣 旨

農作業の安全を確保するためには、農業経営者や農作業従事者はじめ関係者の安全知識・技能や意識の向上が必要です。このため全国の農業者、行政・研究・普及・JA・農業大学校等農作業事故防止関係者が農作業安全運動の効果を高める情報を共有し、農作業事故防止の取り組みに必要な安全知識・技能や意識の向上に取り組むことを目的とします。

併せて、地域の農作業安全対策や農業機械利用コスト低減対策において基幹的役割を担う農業機械士の組織活動や資質向上の事例等を交換し、農業機械士活動の強化を目指します。

なお、例年本会議は年度末頃、東京において開催して参りましたが、コロナウイルス事態に鑑み、本年度はWeb上で開催することといたします。

II 開催日 令和3年3月19日（金）14：00～（2時間程度）

III 開催方法 Web（YouTube予定）による視聴方式（詳細は後日決定）
開催日以降暫くの間、録画を視聴可とする

IV 次 第

1 主催者挨拶

2 講演（予定）

(1) 「農林水産省の農作業安全対策について」

農林水産省生産局技術普及課生産資材対策室 課長補佐 藤澤貴充氏

(2) 「長崎県における農作業安全の取組について」

長崎県農業機械士連絡協議会会長 中尾政幸氏

(3) 「農作業事故の動向と安全・防止策」

農研機構農業技術革新工学研究センター 安全工学研究領域長 富田宗樹氏

(4) 「VRによる農作業事故体験動画の活用・効果について」

JA共済連 全国本部 農業・地域活動支援部 主査 大野祥平氏

V 視聴者の範囲

農業経営者・従事者、農作業安全運動推進団体、農作業事故防止に関係する行政、普及・試験研究機関・農業大学等教育機関、JA、農業機械製造業者、農業機械販売整備業者、本会会員を主体とし、農作業安全に関心のある一般参加者も視聴可とする